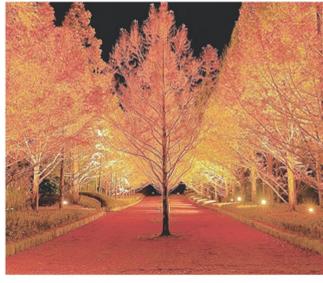


神戸市立森林植物園

イベント満載 森のもみじ散策

市街地よりも一足早く秋が訪れる神戸市立森林植物園は26日から「森のもみじ散策」を催す。ハナノキやイロハモミジ、ハウチワカエデの紅葉のほか、メタセコイアやラクウショウの黄葉など計38種約3千本が順次色づき、長谷池の水面に映るグラデーションを楽しめる。森のもみじ森林ガイドツアーなどイベントも多数開催する。



また、11月3日から12月8日まで、土日・祝に一部区域で紅葉をライトアップ＝写真。普段の園内とひと味違う幻想的な雰囲気に。その日は営業時間を午後7時半まで延長する(入園は30分前)。

ROKKO森の音ミュージアム

光に包まれアートとグルメ

ROKKO森の音ミュージアムは、土日・祝の午後5～8時に「ひかりの森～夜の芸術散歩～」を催している。

現在開催中の現代アートの芸術



祭「神戸六甲ミーツ・アート2024 beyond」(11月24日まで)の関連イベント。高橋匡太「ひかりの実 in SIKIガーデン」＝写真＝など、作品による幻想的な光がともる中、カフェテラスで「トワイライトカフェ」を実施。あつたかグルメやティータイムを満喫できる。

六甲山の紅葉は10月中旬から11月中旬までが見頃。施設内ではモミジやコナラなどがライトアップされ、夜のナチュラルガーデン「SIKIガーデン～音の散策路～」も楽しめる。

隣接する六甲高山植物園との合同開催で、両施設を巡って夜限定のアートを鑑賞できる。

六甲高山植物園

秋を満喫 リース手作り体験

六甲山頂付近、標高865mにある六甲高山植物園は紅葉が始まっている。定番のイロハモミジのほかイヌブナ、シロモジ、カラマツ、ドウダンツツジ、高山植物のチングルマなど多種多様な紅葉を見られる。



色づく草木をじっくり観察すると、赤や黄、橙、黄金など、さまざまなパリエーションに驚く。形や大きさが違うのも面白い。落ち葉を踏み、胸いっぱい空気を吸い込めば、一足早い秋の訪れを全身で感じられるはず。紅葉は11月中旬まで。ピークは10月下旬～11月上旬。

月24日まで「森の手作りリース体験」を開催中＝写真。園内で採れたアジサイのドライフラワーや木の実でリースを作る。受付は午前10時～午後4時。予約や持ち物は不要。☎078・891・1247

ショップ「アルピコラ」では11



六甲山にまつわる自然、環境、文学、食などの多彩な催しを大学のカリキュラムに見立てて情報発信する「六甲山大学」。山の旬の情報を通して、六甲山の魅力に迫ります。(毎月第3日曜日に掲載します)

食欲の秋 ミーツ・グルメも

六甲山で開催中の芸術祭「神戸六甲ミーツ・アート2024 beyond」(11月24日まで)に、六甲山の自然と現代アートを楽しめることに、山上の各施設では会期限定の多彩な飲食メニューを提供。ハイクをしながらミーツ・グルメも満喫しよう。

■ROKKO森の音ミュージアム内の「森のCafe」は「神戸ポークハンバーグのチーズクラタン」(1980円)を提供し写真①。やわらかく、うまみが深い神戸ポークのハンバーグに、なめらかなホワイトソースと溶けたチーズがからまり、コクのある味わい。かぼちゃのポタージュとサラダも添えられ、満足感の高いプレートだ。天気がいい日は屋外のテラスでいただくのがお薦め。

■六甲ガーデンテラスの「グラニットカフェ」の「カシスマロンのパンケーキ」(1500円)＝写真②は、秋らしいエレガントなビジュアルが魅惑的。マロンクリームをたっぷり挟んだパンケーキに甘酸っぱいカシス、チョコ、キャラメルソースがかかり、複雑でゴージャスな味わい。歩いた後なら罪悪感なく食べられるかも? 隠し味に六甲味噌を使ったキャラメルがけの「マロンラテ」(800円)＝写真③もある。休



- ◀上段右から
①神戸ポークハンバーグのチーズクラタン
②カシスマロンのパンケーキ
③マロンラテ・アイス(右)とホット
④六甲味噌キャラメルソフトクリーム

下段右から▶
⑤厚切り三田ポークステーキ
⑥ワンプレートランチ
⑦灘の酒かす、六甲シャンピニオン、蜂蜜のピッツァ



■六甲山サイレンスリゾートの「空のダイニング」では海を見下ろす絶景のロケーションで、作品を眺めながらぜひいたくひとときを楽しめる。限定メニューは「灘の酒かす、六甲シャンピニオン、蜂蜜のピッツァ」(2100円)＝写真⑦。人気上昇中の地元産マッシュルームの六甲シャンピニオンを、地元名産の酒かすと合わせたユニークなメニューで、敷地内で採れた生

■シエアオフィス「ROKKONOMAD」(ロコノマド)は、通常は会員限定のランチを日にち限定で提供。神戸産の新鮮野菜をふんだんに使った「ワンプレートランチ」(1650円)＝写真⑥。で、スパイスカレーなど、旬の素材の味わいを生かした滋味あふれる料理を味わえる。神戸の野菜ついでこんなにおいしいんだ、と感動する。事前予約制。ロコノマドホームページが☎078・891・0563

■六甲山サイレンスリゾートの「空のダイニング」では海を見下ろす絶景のロケーションで、作品を眺めながらぜひいたくひとときを楽しめる。限定メニューは「灘の酒かす、六甲シャンピニオン、蜂蜜のピッツァ」(2100円)＝写真⑦。人気上昇中の地元産マッシュルームの六甲シャンピニオンを、地元名産の酒かすと合わせたユニークなメニューで、敷地内で採れた生

日限定のテイクアウトメニュー「六甲味噌キャラメルソフトクリーム」(700円)＝写真④も、味噌のこくとミルクの味わいが絶妙にマッチしている。「六甲ビュール」は「厚切り三田ポークステーキ」(1980円)＝写真⑤を用意。六甲味噌とシウウガを使ったソースで豪快に仕上げている。

根岸真理が案内
山の四季便り

ねきし・まり アウトドア系のフリーライター。1961年、神戸市須磨区生まれ。六甲山を活動拠点とし、六甲山大学広報委員。著書に「六甲山を歩こう!」など。



◆しっとり谷筋で、カラッと林道で、木々の実や紅葉を楽しもう
11月10日9時半～15時、神戸電鉄鈴蘭台駅集合、菊水山を北面から往復。溪流沿いの緩やかな道を登り、帰路は紅葉で色づく＝写真＝林道を下る。講師は六甲山自然案内人の会会員。300円。申込不要。雨天中止。六甲自然案内人の会☎090・3355・5263(18～20時)



◆近代化産業遺産と風の教会を巡るハイキング「六甲山名建築探訪ツアー」11月7日、12日9時15分、六甲ヶ



ーブル「六甲山上」駅を出発し、16時50分ごろ同駅で解散予定。ガイドは地元神戸で活躍する建築家の長尾健さん。ヴォーリス六甲山荘＝写真＝や風の教会など、近代化産業遺産に認定されている建物やその他の名建築を巡る。昼食は六甲山サイレンスリゾート(旧六甲山ホテル旧館)で。雨天決行、荒天中止。4500円(入場料、昼食代など含む)。対象は小学生以上。各日先着25人。実施日の2日前までに電話やホームページから申し込む。神戸新聞旅行社☎078・362・7174(平日9時半～15時)

◆こうべ森の文化祭2024 自然と「ふれる」・「あそぶ」・「まなぶ」27日10～15時、再度公園「森の遊び場」周辺(三宮バスターミナルより市バス25系統「再度公園」)。六甲山をフィールドに活動する20以上の団体が参加＝写真。森にある材料を使った工作や丸太切り体験、自然観察、コンサートなど大人も子どもも楽しめるさまざまなプログラムを用意。賞品付きのクイズラリーも開催。一部有料。神戸市建設局公園部森林整備事務所「こうべ森の文化祭の係」☎078・371・5937



◆摩耶山サンセットツアー 25～27日、日没30分前スタート。摩



耶山掬星台周辺、monte702(まやビューライン星の駅2階)集合。摩耶山の夕日＝写真＝と夜景が見える絶景ポイントと穴場を案内するガイドツアー。500円(2人以上500円、1人の場合は1000円)。予約不要。monte702☎078・882・3580(火、木曜定休)

催しの日程、内容などは変更される場合があります。お出かけ前に主催者にご確認ください。ホームページhttp://653daigaku.com/



六甲山大学・情報凝縮サイト
653daigaku.com



わたしたちは 六甲山大学 の活動を応援しています

協賛企業



(順不同)